

先日、帰宅して窓の外を見ると、月が明るく輝いていました。月齢でいえば10くらいでしょうか、半月より少し太ったくらいの月でしたが、かなりの明るさでした。

秋の行事・風習として「お月見」がありますが、細かいことを言うと、「お月見」は、旧暦8月15日の「十五夜」に行うとされているようです。2022年の十五夜は9月10日で、この日は「仲秋の名月」とも呼ばれています。


もともと十五夜は、美しい月を觀賞しながら秋の収穫に感謝をする行事。旧暦では7月~9月が秋にあたります。仲秋は秋晴れも多く空が澄んで月が美しく見えます。そこで、中国から伝わった月見を取り入れ、平安貴族が月見の宴を催して風雅を楽しむようになりました。やがて月見が庶民に広がると、実りに感謝する行事になっていき、芋類の収穫祝いをおかねて「芋名月(いもめいげつ)」と呼ばれるようになったそうです。自然の移ろいに人間の営みを重ね合わせ、楽しみを見つけることが日本の伝統かもしれません。月を見ながら、そういう気持ちの余裕を持ちたいと思いました。

今週のえんた

あさばんが 草目・月見 涼しくなよ 秋の気配を感じたい
 ますね。気温の変化にも敏感いので、1本
 に気をつけてながら作業しています。
 (まかしの売り上げも 好調です)ラベル(ま
 が)もたくさんあり、皆ごかを合わせて
 がんばっています。

おもしろいやり

余暇がありました。
 プルミートの海に泳ぐ魚をフリ。
 魚のかわりにチョコレートもらいました。
 コーヒーを飲み、アイスを食べ、
 のんびり楽しみました。



いぶきグループ

ねこのつめとまが 先日の
 24時間TV内 クラフトパークを
 県内10作品 天鼓判クラフト
 に選ばれました!!
 ねこも 好きお限りです

わくわくおグループ

9/1から今井の選果場ざりんごの箱
 詰めの作業がはまりました!! 流石
 てざりんごを箱を用意して入本てい
 けり。おは好きお限りです

